

経営比較分析表 / 団体全体 (令和3年度決算)

兵庫県 神戸市

【事業概要】

| 業務名 | 業種名 | 現在配水能力(合計)(m ³ /日) | 類似団体区分 | 施設数 | 1日平均配水量(m ³) |
|-----------|-------------|-------------------------------|-------------------------|--------|--------------------------|
| 法適用 | 工業用水道事業 | 106,000 | 中規模 | 1 | 44,124 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 給水先事業所数 | 契約水量(m ³ /日) | 管理者の情報 | |
| - | 68.3 | 73 | 90,576 | 自治体職員 | |

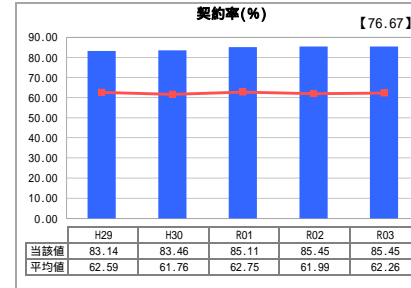
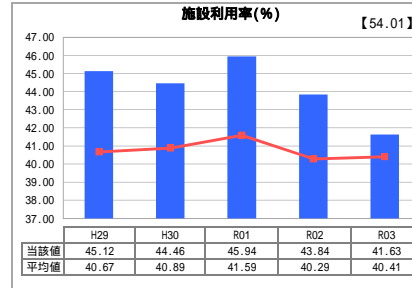
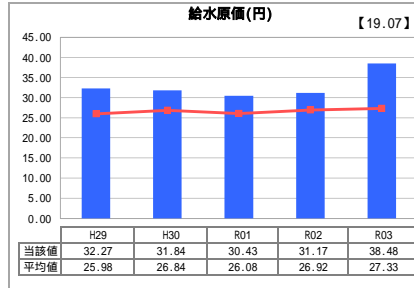
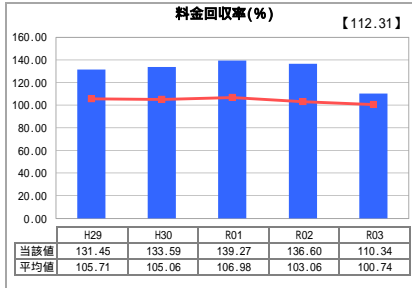
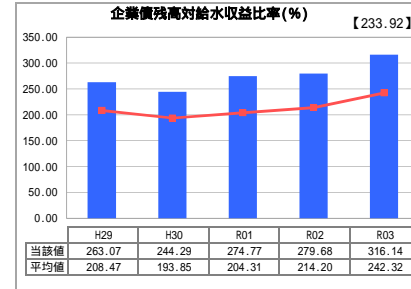
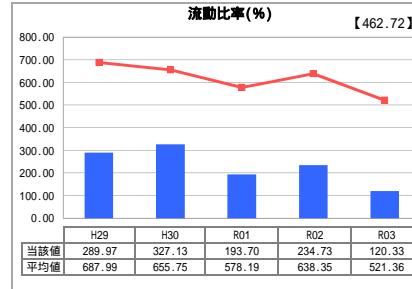
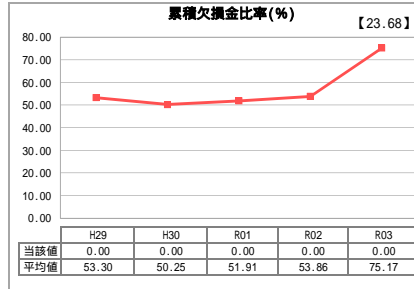
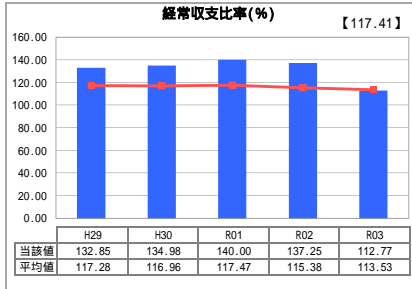
グラフ凡例

■ 当該団体値(当該値)

- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

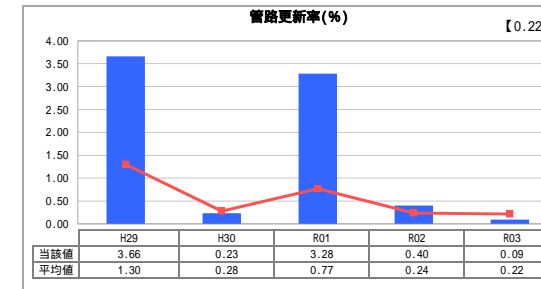
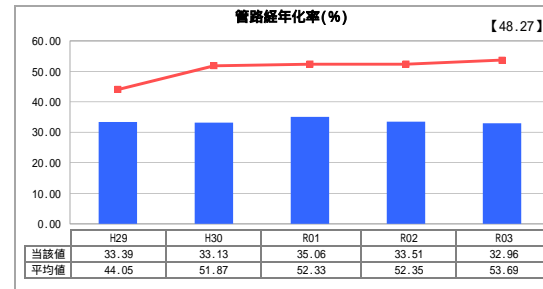
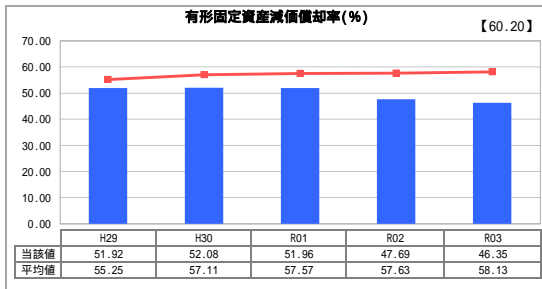
1. 経営の健全性・効率性について

企業債残高対給水収益比率は、令和元年度以降更新投資の増加に対応するため企業債を発行しており値が上昇している。
 料金回収率は100%を超えており、類似団体の平均値と比較しても高い値となっている。
 経常収支比率は減価償却費等の費用の増加により減少しているものの、健全経営の水準とされる100%を上回っている。
 流動比率は更新投資に伴う費用の増加により減少しているものの、健全経営の水準とされる100%を上回っている。
 給水原価は減価償却費等の費用の増加により値が上昇している。
 累積欠損金比率は0%となっており、施設利用率、契約率ともに類似団体の平均値を上回っていることから、事業運営は安定していると考えている。引き続き、経営基盤の強化に努める。

2. 老朽化の状況について

類似団体との比較では、有形固定資産減価償却率、管路経年率は低くなっている。これは、計画的な更新に努めてきたことから法定耐用年数を上回る資産が少ないためである。引き続き、計画的な更新に努めていく。

2. 老朽化の状況



全体総括

水需要の合理化や経年化施設の更新を見据えつつ、引き続き、持続的・効率的な安定給水と経営基盤の強化に努めていく。